

平成21年度海洋研究開発機構研究報告会

JAMSTEC

2010 平成22年2月24日
東京国際フォーラム ホールB5

日時:平成22年2月24日(水)13:00~17:30

場所:東京国際フォーラム ホールB5(有楽町)

副題:地球システムの解明に果たすJAMSTECの役割

【第1部】地球環境変動の解明に挑む

「ますます北へ!

—海洋地球研究船「みらい」が拓く日本のための北極海研究—

「海洋酸性化と生物圏への影響」

【第2部】海溝型地震・防災研究の最前線

「東海、東南海、南海地震の被害軽減を目指して

—海溝型巨大地震・津波に備える地震・津波観測監視システムの開発—

「南海掘削計画の進展」

パネルディスカッション「地震・防災研究の最前線を語る」

お問い合わせ

独立行政法人海洋研究開発機構 事業推進部推進課

TEL 046-867-9238 renkei@jamstec.go.jp

ホームページアドレス <http://www.jamstec.go.jp/>



独立行政法人

海洋研究開発機構

～地球システムの解明に果たすJAMSTECの役割～

プログラム

13:00-13:10 開会挨拶

13:10-13:40 ●海洋機構の目指すもの

今脇 資郎(JAMSTEC理事)

【第1部】地球環境変動の解明に挑む

13:40-14:10 ●ますます北へ！－海洋地球研究船「みらい」が拓く日本のための北極海研究－

猪上 淳 (地球環境変動領域 主任研究員)

14:10-14:40 ●海洋酸性化と生物圏への影響

豊福 高志 (海洋・極限環境生物圏領域 チームリーダー)

14:40-15:10 休憩・ポスターセッション

【第2部】海溝型地震・防災研究の最前線

●東海、東南海、南海地震の被害軽減を目指して

15:10-15:30 ー海溝型巨大地震・津波に備える地震・津波観測監視システムの開発ー

金田 義行 (地震津波・防災研究プロジェクトリーダー)

15:30-15:50 ●南海掘削計画の進展

斎藤 実篤 (地球内部ダイナミクス領域 チームリーダー)

15:50-17:25 ●パネルディスカッション「地震・防災研究の最前線を語る」

司会:平 朝彦 (JAMSTEC理事)

パネリスト:越智 繁雄(内閣府参事官(地震・火山・大規模水害対策担当))、
津田 和夫(和歌山県危機管理局長)、田村 和子(科学ジャーナリスト)、
金田 義行(JAMSTEC)、斎藤 実篤(JAMSTEC)

17:25-17:30 閉会挨拶

開催場所

東京国際フォーラム ホールB5
東京都千代田区丸の内3丁目5番1号
TEL 03-5221-9000

アクセス

JR線有楽町駅より徒歩1分

お問い合わせ

独立行政法人海洋研究開発機構 事業推進部推進課
TEL 046-867-9238 renkei@jamstec.go.jp
ホームページアドレス <http://www.jamstec.go.jp/>

